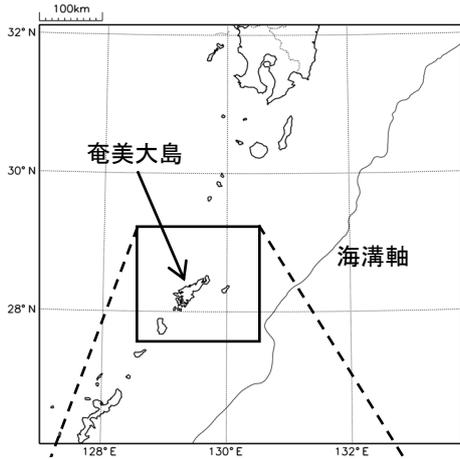
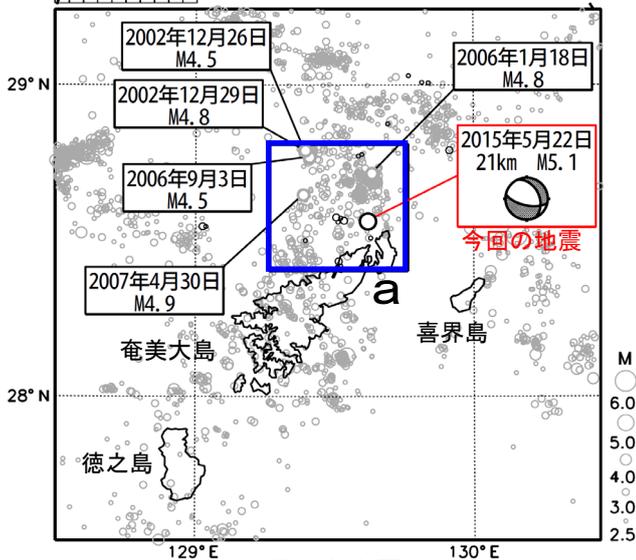


## 5 月 22 日 奄美大島近海の地震

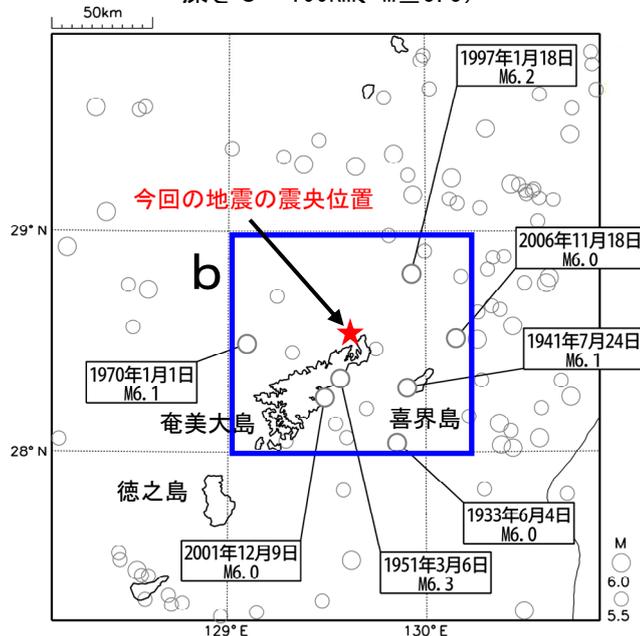


震央分布図  
(1997 年 10 月 1 日～2015 年 5 月 31 日  
深さ 0～30km、M≥2.5)

2015 年 5 月の地震を濃く表示  
図中の発震機構は CMT 解



震央分布図  
(1923 年 1 月 1 日～2015 年 5 月 31 日、  
深さ 0～100km、M≥5.5)

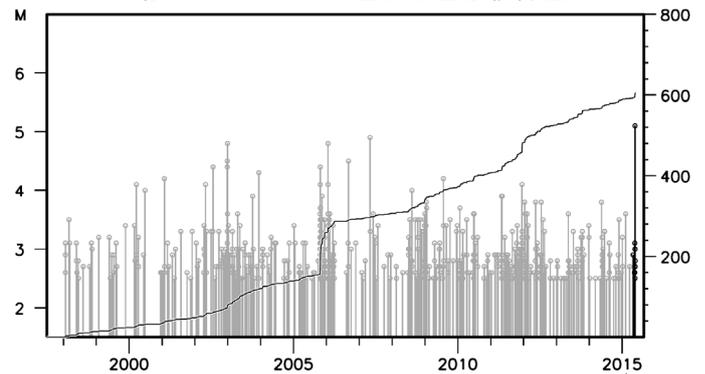


2015 年 5 月 22 日 22 時 28 分に奄美大島近海の深さ 21km で M5.1 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。発震機構（CMT 解）は、北東－南西方向に張力軸を持つ型である。

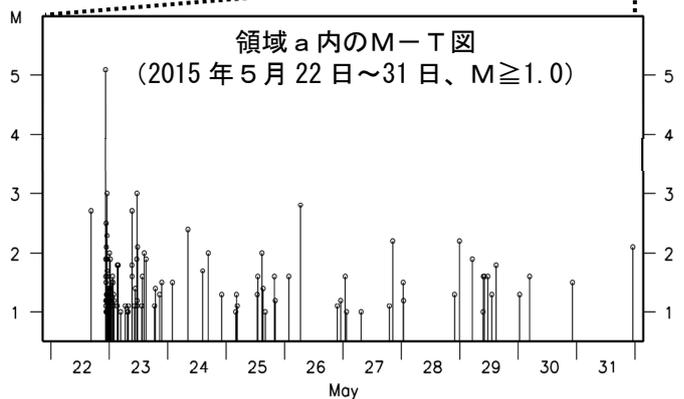
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 a）では、地震活動が活発な領域で、M4.0 を超える地震がしばしば発生している。

1923 年 1 月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、M6.0 以上の地震が 7 回発生している。そのうち、1970 年 1 月 1 日に発生した M6.1 の地震（最大震度 5）では、負傷者 5 人、住家一部破損 1,462 棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。また、2001 年 12 月 9 日に発生した M6.0 の地震（最大震度 5 強）では、住家一部損壊 1 棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 a 内の M-T 図  
(2015 年 5 月 22 日～31 日、M≥1.0)



領域 b 内の M-T 図

